

2024年4月30日

各位

株式会社 三井住友銀行

日本印刷株式会社に「なでしこ推進支援融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：福留 朗裕）は、日本印刷株式会社（代表取締役社長：熊谷 聖一）に対し、「なでしこ推進支援融資」を実施致しました。

「なでしこ推進支援融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取り組み状況を独自の基準で“見える化”（※）し、現状の取り組み状況の分析や今後の課題、その課題への取り組み事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、日本印刷株式会社に対する診断結果は、今後、女性活躍が期待できる「女性活躍のグロース企業」となりました。

特に、日本印刷株式会社では、以下のような取り組みと実績を有しておられます。

- ① リモートワークの推進や育児・介護事由以外でも利用可能な休職制度の導入、会社への報告を前提とした副業・兼業の解禁等を通じて、従業員の多様な働き方を推進。
- ② 法定休暇以外の休暇制度の導入や有給休暇取得に向けた社内運動・キャンペーン等を通じて2022年度の有給休暇取得率は7割以上（2020年度54.0%）まで上昇。
- ③ 女性が働きやすい組織風土づくりに向けて、女性同士の懇親会の開催費用の補助や、経営層と従業員（約3～4名）との懇親会を通じた意見交換を実施。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向け、経営トップが、「女性の活躍なくして会社の成長なし」と宣言し、具体的な取り組みの進化に向けた目標として、「女性の採用比率を2025年度までに60%以上にする」、「女性管理職を2025年度までに2名、2028年度までには10名にする」とコミットしておられます。

三井住友銀行では、「なでしこ推進支援融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取り組み

みを、金融を通じて応援してまいります。

(※) “見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）に業務を委託しております。

以 上